

| 科目名 | 単位数 | | 対象年次 | 履修 | 開講回数 | 必要 面接時数 | 添削 指導回数 |
|----------------|--|---|---|-----|------------|------------|------------|
| 情報Ⅰ | 前期 | 1 | 2年次 | 必履修 | 12 | 5 | 3 |
| | 後期 | 1 | | | 12 | 5 | 3 |
| 使用教科書 | 東京書籍 701 新編情報Ⅰ | | | | | | |
| 科目の概要 | 情報や情報機器についてよく理解し、それを上手に活用する方法を身につけるための学習をします。 | | | | | | |
| 年間 学習 計画 | 学習内容 | | 主な学習のポイント | | 面接指導 | 添削課題 | |
| | ・情報で問題を解決する (P5～P32) | | <ul style="list-style-type: none"> ・情報という用語の意味を理解する。 ・メディアという言葉の意味と、3つのメディアについて理解する。 ・メディアリテラシーが何か、なぜ必要なのかを理解する。 ・問題解決の5つの段階を理解する。 | | 前期 1～4 | No.1 | |
| | ・情報を伝える (P33～P60) | | <ul style="list-style-type: none"> ・ネットコミュニケーションのメリットとデメリットを理解する。 ・実名の特徴と匿名の特徴を理解する。 ・デジタルとアナログの違いを理解する。 ・デジタルの特徴を理解する。 ・デジタルの世界で使われる用語を正しく用いる。 | | 前期 5～8 | No.2 | |
| | ・コンピュータを活用する (P61～P88) | | <ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータを構成する5大装置について、具体的な名称と機能を理解しているか。 ・基本ソフトウェアと応用ソフトウェアの関係を理解できているか。 ・3つの基本論理回路での出力を理解できているか。 ・加算器での演算結果を正しく答えることができるか。 | | 前期 9～12 | No.3 | |
| | ・データを活用する (P89～P116) | | <ul style="list-style-type: none"> ・情報通信ネットワークで用いる基本的な用語を理解している。 ・インターネットの仕組みが理解できている。 ・自宅や学校からどのようなルートでインターネットにアクセスしているのか理解している。 ・情報セキュリティの機密性、完全性、可用性について意 | | 後期 1～4 | No.4 | |
| | ・活動して提案する (P117～P149) | | 以下の実習項目について、重要なポイントが理解できている。 <ul style="list-style-type: none"> ・発想法 ・情報検索のコツ ・インタビューの留意点 ・マイルール作成方法 | | 後期 5～8 | No.5 | |
| | ・巻末 (150～P189) | | 以下の項目について、重要なポイントが理解できている。 <ul style="list-style-type: none"> ・文書処理ソフトウェア ・表計算ソフトウェア ・プレゼンテーションソフトウェア ・問題解決のツール ・電子メール | | 後期 9～12 | No.6 | |
| 評価 方法 | <ul style="list-style-type: none"> ・面接指導（スクーリング）への取り組み(意欲、興味、関心、理解度など) ・添削課題（レポート） ・試験（テスト） | | | | | | |
| 単位 修得 | <ul style="list-style-type: none"> ・面接指導（スクーリング）は、前期・後期各5時間以上出席してください。 ・添削課題（レポート）を前期・後期各3回提出してください。 ・2年次で2単位修得します。 | | | | | | |